



# 思誠

## これからの思誠小に託すこと

校長 佐々木 謙二

「十年一昔」ということわざは、今だと何年くらいだと感じますか、というインターネット調査が行われたのが、今から五年前、2019年でした。一番多かった回答は五年、次が三年だったそうです。

調査から五年が経ち、同じことを問いかけてみます。皆さんは何年が「一昔」と感じますか？

学校現場の移り変わりは有為転変です。この五年の間に、全国の小学校では、英語が教科となったり、ギガスクール構想によって一人一台のタブレット端末を用いた授業が行われるようになったりしました。教育内容にはひき算がなく、次々と新しい教育活動、例えばキャリア教育とかプログラミング教育などが組み込まれてきました。

今や学校現場を三年も離れてしまうと、いわゆる「浦島太郎」になってしまいます。

この教育改革のスピードは、子ども達の安心・安全の担保や教職員確保の為の待遇改善や働き方改革も後押しして、さらに加速することと思われまます。

では、皆さんはこれからの学校に何を求められますか？

いじめのない安心して登校させられる学校  
 社会に出て困らない学力をつけてくれる学校  
 先生の質が高い学校

自由な中でも、必要な規律が重んじられる学校  
 子ども達のやる気を育み、確かな学力をつける学校  
 人とのコミュニケーション力を高めてくれる学校：その他

にも求めたいことは多くあることと思います。

こうした学校であれば、きっと子ども達は「喜んで登校」し、「満足して下校」できることでしょう。

そんな子ども達の姿を実現できるように、これからも思誠小は歩み続けてほしいと思います。

「三年一昔」の今です。保護者も地域も、子ども達を取り巻く教育環境や改革のスピードを注視しながら、人としての基礎を築き、自分の力で歩む子にしていくなかで、人として

ることが大切かを、これまで以上に考えていくことが必要です。どうか、健全な子ども達の育成の為に、協力的で、建設的で、笑顔で思いやりのある思誠地区であり続けてほしいと思います。

在任期間の三年間で、本校百五十周年という節目をまたぐことができ、改めて本校の歴史や伝統、市内での置かれた立場を再認識することができました。行き届かぬ点多々あり、ご心配をおかけしました。この場をお借りして、お詫び申し上げますとともに、これまでのご支援にあらためて感謝申し上げます。これからの思誠小の発展に思いを託したいと思えます。ありがとうございました。

学校だより  
 令和6年  
 2月22日発行  
 新見市立  
 思誠小学校  
 Tel(0867)  
 72-0041



## 論語のふりかえり

歳寒くして 然る後に  
 松柏の彫むに 後るるを知る

意味 一年中で一番寒い時になって、松や桧は葉を落とさないう木だということがわかるということから、苦しい事に出会ったとき、はじめてその人の本当の強さがわかるという意味。



はじめてその人の本当の強さを知った時、いいこと、わるいことを分けて、その人の強さを見習って頑張ります。(1年 柿原)

私は強い心が少ないに、自分で思ったから、苦しいことに出会ったときはにげないように、強い心を養いたいです。(2年 守田)

強い心を養って心をパワーアップさせたいです。(2年 吉良)

苦しいときはいつもお姉ちゃんに助けをもらっていただけ、今度から自分も負けずに頑張ります。(3年 赤木)

苦しいことに出会ったとき、はじめてその人の本当の強さをわかりたいです。論語楽しい。(3年 藤川)

表に出さないだけで、みんなそれぞれ頑張っているから、一人一人のいい所を見つけないです。(4年 難波)

苦しいときは、松や桧を見てみたいです。(4年 谷崎)

人にはいろいろな面があって、すぐに弱いと決めつけずに、みんなのいろいろないいところを見たいです。(5年 勢村)

苦しいときに自分の本当の力が出るのがわかりました。サッカーの大会の決勝で苦しいときに本当の力が出たので、この論語は自分に合っているなと思いました。(5年 澤田)

この論語を知って、苦しいときにあきらめない人になりたいと思いました。(5年 藤村紫)

私も強い心を作り、誰かが困っていたり、いじめにあっていたりしたら助けてあげたいです。(5年 藤村優)

なんか、たとえがすてきなと思った。(5年 大西)

私も松や桧のように強い心を持ちたいです。楽な方に楽な方に行くと強い心は持てないので、苦しいことにも出会いながら生活していきたいです。(6年 石原由)

一年中、葉を落とさない木みたいに、強い心を持ち卒業したい。(6年 眞壁)

いけないとわかっていたら、自分にブレーキをかけて強い心だと思おうので、ちゃんとブレーキをかけていきたい。(6年 岡岡)

苦しいことに出会っても、折れずに、強い心をもって生活したい。(6年 岡本)

本年度も多くの論語を紹介し、子ども達のたくさんのふりかえりを読むことができました。「思誠」の名前のルーツは論語です。母校の名に思いをはせながら、これからも論語に親しみ、「誠を思う」「思いやりの気持ち」を育てていってほしいと思います。「至誠にして動かざる者、いまだこれあらざるなり。」です。

## 3月の行事予定 生活目標「学校をきれいにし、物を大切にしよう」

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	全校朝会 風木谷清掃 学期末事務処理⑥カット14:30一斉下校	13	水	卒業式予行
4	月	6年生を送る会 学期末事務処理⑥カット14:30一斉下校	15	金	全体練習 15:00一斉下校 職員定時退校日
5	火	参観日(1~3年) 学校集金口座振替日 愛児会監査16:30~	18	月	卒業式準備 15:00一斉下校
6	水	風木谷清掃予備日 卒業式会場準備 愛児会常任委員会16:30~	19	火	卒業証書授与式 在校生9:00登校 14:00一斉下校(1~5年)
7	木	在校生練習 地域支会総会	22	金	給食最終 15:00一斉下校
8	金	在校生練習 15:00一斉下校 第3回運営委員会15:30~	25	月	修了式 11:40一斉下校
11	月	安全の日 全体練習	3月26日~4月7日 春休み		
12	火	ベルマークの日 在校生練習	4/8始業式 11:40一斉下校		

## 学校運営協議会開催

二月二〇日(火)に、本年度三回目の学校運営協議会を開催しました。

最初に、児童アンケートと保護者アンケートの結果を報告し、続いて、来年度の教育計画の承認をいただきました。

意見交換では、挨拶がこの一年間とてもよくできるようになったという感想があり、学校内だけでなく、家庭内でも朝の「おはよう」から気持ちよく一日がスタートできれば良いという願いから、家庭内での挨拶の様子も、すこやかカードの項目に入れてはどうかといった意見もありました。

また、今後の児童数の動向から、通学班を含めた登下校の仕方についても課題を明らかにすることができました。

本会には、学校評議員の頃から役員として関わってくださっている方もおられます。愛児会のOBでもあるこうした方々からの温故知新なご意見も、歴史ある本校の運営の為に欠くことのできないものとなっています。

